

分析機器部門講習会シリーズ

ヒト細胞株認証によるリスク管理の必要性 ～細胞株誤認証、クロスコンタミネーションへの対応～

要旨

培養細胞におけるクロスコンタミネーションや細胞株の誤認証が頻発しており、世界的に問題となっています。このような事態は実験結果の間違った解釈を招くばかりでなく、実験に費やす多大な時間と費用の負担を伴います。本セミナーでは、クロスコンタミネーションの実態と細胞株認証の必要性、また細胞株認証法について紹介させていただきます。

日 時 : 平成26年10月1日(水)
1回目 11:00～11:40、2回目 16:00～16:40

受講対象 : 参加希望者

講習内容 : 細胞株認証の必要性／細胞株認証方法の原理・試薬のご紹介／
DNAシーケンサーでの解析例／受託サービス／

場 所 : 医系研究棟2号館4階ゼミ室

定 員 : 10人

申込期間 : 平成26年9月22日(月)まで

申込方法 : 電子メールで、subjectを「GenePrint」として「講習会名」とAM
or PM、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、
yitoh@med.nagoya-u.ac.jp宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 伊藤 (内線: 2403、Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

※Webでも講習会情報を掲載しています (<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)